事業番号 復興庁:10

					<i>-</i>					尹未'			警察庁:73		
				平成24年	行i	攻事業	レヒ	<u>- 1</u>	ーシート		(復	興庁・	警察庁)		
事	業名	交通警	察に係る補助	金事業(被災地))	担当部	局庁		rm -1- (-1- (-7 -1-)		A = 1 F .	ff	成責任者		
	i開始・ 予定)年度	F度 平成23年度~ 坦当誄至 一般会計 妆体々									復興庁参事官 尾関良夫 警察庁交通規制課長 和田昭夫				
会	計区分	東日	一般会 日本大震災復			施策	名			4 安全かつ	快適なる	を通の確保	₹		
(具	処法令 体的な (も記載)	・東日本大震災に対処するための特別の財政 援助及び助成に関する法律第3条 ・警察法第37条第3項、警察法施行令第3条第 1項 ・交通安全施設等整備事業の推進に関する法 律第3条第1項					第 関係する計画、 通知等			_					
(目)	を の目的 指す姿を こ。3行程 以内)	の倒壊、機器 このため、	器の水没、故 平成23年度補	より、信号機や道 章等の被害が多。 龍正予算において 対策の能力を強	数発生 、被	±した。 災県の復Ⅱ	計画	に合わ	かせた経費技	昔置を行うこ					
(5行	業概要 行程度以 引添可)	「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律」に基づき、都道府県公安委員会が交通の安全と 円滑を図るため実施する信号機、道路標識等の整備事業に要する経費の一部を補助(10分の8から10分の9の範囲内)するも のである。また、東日本大震災及びこれに伴う停電のため、停電に起因する信号機の機能停止を防止する信号機電源付加装 置と徹底した節電を図るための信号灯器のLED化の整備を推進する。 ※平成24年度以降は、復興庁で一括計上し、警察庁で執行する事業である。													
実施	施方法	□直接実施	口委	托•請負 ■	■補助	д С	負担		□交付	口貸付	-	□その他			
				21年度		22年度			23年度	2	4年度		25年度要求		
	算額• 執 行額 並:百万円)	予 当	初予算	_		_			0	135(復	興庁計_	E)			
		算補	正予算	_		_			5,880		0				
		1/	越し等	_					0		0				
(単位		況		_			5,880		135						
		執行	·額	_		_		((調査中)						
		執行率 (%) -				_									
			成果指	2+西			単化	<u>.</u>	21年度	22年度		23年度	目標値		
			八木1	11示			41年		21千度	22千及	'	20 十	(24年度)		
成	目標及び 果実績 フトカム)	(成果目標) 被災地の交通環 (成果実績)		o#		成果実績	①基 ②式 ③式		-	-			①40基 ②91式 ③66式		
		②信号灯器(車両	加装置の整備 15 i用)のLED化 146 i者用)のLED化 1	3式		達成度	%		-	-					
					単位	ኔ :	21年度	22年度	:	23年度	24年度活動見込				
活動	指標及び 助実績 トプット)	①信号機電源付		活動実績	①基		-	-			-				
	(1001)	②信号灯器(車両 ③信号灯器(歩行		(当初見込 み)	②式 ③式			(-) (①150基 ②146式 ③132式	①40基 (②91式) ③66式				
	単位当たり コスト ①信号機電源付加装置の整備: 約230万円/基 ②信号灯器(車両用)のLED化: 120万円/式 ③信号灯器(歩行者用)のLED化: 900万円/式					算出根拠 平成21年度中に実施した事業の契約額の平均									
	費	目	24年度当初于	5算 25年度要求	†				É	Eな増減理由					
平成24・25年度予算内訳	補	助金	135												
		пІ	133												

	事業所管部局による点検									
	評価	項目		評価に関する説明						
目的	0	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	信号機等推	り 日壊した交通安全施設の復旧は被災地の 日間に対象したで通安全施設の復旧は被災地の						
状・況予	0	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ね 業となっていないか。	るべき事 ニーズの高し 備えとして、3	いものである。また、今後の自然災害への 災害に強い交通安全施設等の整備を推進 緊の課題である。						
算の	0	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	することは突	系の味起である。						
資金	0	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。								
の	0	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当	か。	この中華に甘ざた。女仏独白ナレマいて						
使流ん。	0	受益者との負担関係は妥当であるか。	また、毎年度	トらの申請に基づき、交付決定をしている。 実施の各都道府県に対する契約額調査に						
費	_	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなってし		単価の見直しを行っている。						
·	0	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されて	いるか。							
-	0	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	て実効性の高い手段となっているか。							
活動	0	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上している	か。							
実績	0	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		髪災により損壊した交通安全施設について 『旧が進んでいる。また、今後の自然災害へ						
成	_	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切ななっているか。	役割分担と の備えとして	、信号機電源付加装置の整備及び信号機 業を着実に実施している。						
果実績		※類似事業名とその所管部局・府省名	0,225,64							
積	0	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。								
点検結果	している。 2 見直し 本事業 り、本件事		能力を強化し、今後の自然							
		予算監視・効率化5	<u>-</u> ームの所見							
	1	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえ	に収音点(概算要米におり	76反昳认况等)						
		補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロ	セス等の対象となっている	5場台はその結果も記載)						
特にな	L									
		関連する過去のレビュー	シートの事業番号							
平成2	2年行政事	平原	23年行政事業レビュー	復興11						

事業番号

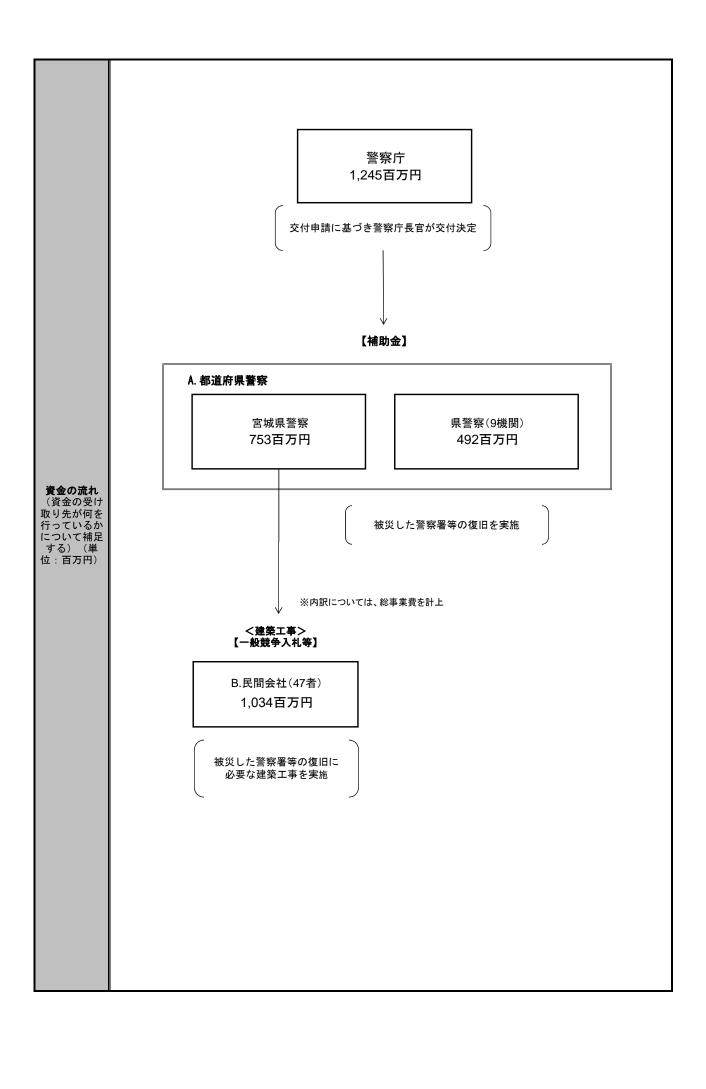
復興庁:11 警察庁:74

				平成24	1年	行政事	業し	ノビューシ	_ <u> </u>	<u>-</u> (復興	<u>庁・</u>	警察庁)
事	業名	都道府	県警察費補助		Ī	担当部			寸参事官(予算会計			成責任者
事業 終了(予	開始・ 定)年度		平成23年原	隻~		担当記	果室		警察庁長官官房会計課			事官 尾関良夫計課長 北村博文
会計	†区分	東日	一般会詞 日本大震災復興			施策	名		複数施策	₹(1~7)		
(具	心法令 体的な も記載)	援助及び助・警察法第:	カ成に関する法律			関係する 通知			-	_		
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)		『災により、災害	害警備活動に要す	する経	圣費、災害	復旧に	要する経費、被:	災地の安全確保	に要する	圣費を	浦助しているも	
(5行	·程度以 刂添可)	5)、機動隊起 る。	3勤(10分の10)	被災地の一刻もり、停電に起因す り、停電に起出す 限庁で一括計上し	·る信-	号機の機	能停止	を防止する発動	事する機動隊員等 発電機の整備(1	Fに係る車 0分の5)に	両燃料	‡費(10分の で補助してい
実施	方法	□直接実施	□委託	・請負 ■	補助		負担	口交付	口貸付	□そ0	D他	
				21年度		22年度		23年度	24年	度	2	5年度要求
		当 当	07予算	-		_		0	608(復興)	宁計上)		
Z.4	r #8 .	算補頭の	E予算	-		_		10,130	0			
執	「額・ 行額	状 繰	返し等	-		_		0	0			
(単位)	百万円)	況	計	-		-		10,130	608	608		
		執行	額					(調査中)				
		執行率	(%)								_	
			成果指标	票		$\overline{/}$	単位	21年度	22年度	23年	度	目標値(年度)
成男	標及び 実績 トカム)	察に要する網	台安責任を果 <i>1</i> E費の応分の負	たすため都道府県 負担	果警	成果実績	百万円	9 —	_	6,13	0	-
		(成果指標) 都道府県警	§察費補助金の)執行額		達成度	%	_	_	_		
			活動指	票			単位	21年度	22年度	23年	度	24年度活動見込
	指標及び 助実績					活動実績		_	_	6,13	0	_
	トプット)		同上			(当初見込み)	百万P	9	(–)	(_	.)	(608)
	きまたり スト				;	算出根拠	年間	執行額	<u> </u>			
		1 目	24年度当初予	算 25年度要求				É	上な増減理由			
平 成 2 4 · 2 5	補	前助金	608									
年度予算内												
内訳												
		<u>=</u> +	608	+	+							

		事業所管部局による点検					
	評価	項目	評価に関する説明				
目的	0	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。					
状· 況予	0	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	災害警備活動に要する経費であり、被災地の一刻も早 い復興という観点から国民のニーズは高い。				
算の	0	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。					
資金	0	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。					
の	0	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	*************************************				
東流・金、	0	受益者との負担関係は妥当であるか。	製約に際しては一般競争入札を促進することとしており、競争性は確保されている。				
費	_	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。					
目 •	0	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。					
=	0	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。					
活動	0	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。					
実績、成果·	O -	活動実績は見込みに見合ったものであるか。 類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担と なっているか。	補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律 基づき、年度終了後に実績報告を受け、当該年度にお る執行状況を確認しているところ、概ね計画どおり執行 ており、目標に見合った活動実績である。				
実績		※類似事業名とその所管部局・府省名					
	0	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。					
		予算監視・効率化チームの所見	l .				
	İ						
		上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概	1算要求における反映状況等)				
		上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概	(算要求における反映状況等)				
		上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概) おおおお (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対					
持にな	:L						
			象となっている場合はその結果も記載)				

					平成 2	4:	年行政	事業	レビュー	シート		(復興庁	F • ₹	警察庁)
事	業名	都道序	F県警察施設災害	復旧費	補助金(交通関	連は	担当部	局庁	復興庁統括官	かける事官	'予質会計	:日示)	作月	
	開始 • 5定)年度		平成	23年度·	~		担当記	果室		庁長官官房		復	復興庁参事官 警察庁会計課長 ~7) る状況である。 おける治安維持の 許試験場9箇所及 中試験場9箇所及 107 107	
会計	计区分		東日本大震	般会計 災復興	特別会計		施策	名			複数施策	₹(1~7)	作成責任者 復興庁参事官長 引 復興庁会計課長 引 況である。 の他 25年度要 下度 目 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
(具	処法令 体的な も記載)	援助	本大震災に対処 か及び助成に関す 終法第37条第3 終法施行令第35	る法律領 項	第4条	ζ	関係する通知				-	_		
(目指簡潔に	の目的 指す姿を こ。3行程 以内)	この	本大震災により ことから、第一彩 さするため、警察	きゅうこう	動及び防災流	舌動(の拠点であ	る警察	施設の早急な					
(5行	準概要 行程度以 训添可)	宿舎3	23年度において 1箇所に対して、 沈24年度以降は	災害復	旧に要する経	と費を	補助(3分)	の2、1	0分の5)してい		 ⑤所、運車	云免許試験	場9筐	があるがいます。
実施	拖方法	□直接	後実施 □	委託・i	青負 ■	■補助	t	負担	口交付		貸付	□その	他	
予質	鄭額 - (行額 ∷百万円)	_			21年度		22年度		23年度		24年度		25年度要求	
		予一	当初予算 -		_				2,292	1	133(復興庁計上)	
		のト			_				∆ 941		941			
		況計			_		_		1,351		1,074			
		執行額			_		_		1.245		1,,,,,			
		#1 (= ± (a.)			_				92%					
			成	果指標				単位	21年度	22	年度	23年月	隻	目標値(年度)
成男	目標及び 果実績 ルトカム)	(成果	した警察施設 <i>の</i> 指標)				成果実績		-		_	107	作成責任: 復興庁参事課長 2 現興庁会計課長 2 の他 25年度要 の他 25年度要 で安維持の 4 でで安維持の 4 でで安維をはないでででをないでできないでできないでできないでできないでできないできないでできないで	-
		警祭	施設の復旧事業	美 数			達成度	%	_			_		
活動地	旨標及び		活	動指標				単位	21年度	22	年度	23年月	隻	24年度活動見込
活動	りまりました。	新た	に復旧に着手し	た事業	∜ 7		活動実績	施設	_		_	135	作成責任者 復興庁参事官長 経察庁会計課長 北が 況である。 る治安維持の機能 の他 25年度要3 日標年 の7 ー 上 24年度活 35 ー	_
							(当初見込み)			(—)	(135)	(3)
	と当たり Iスト		1,245,074	4(千円/	/年)		算出根拠	年間	執行額					
	1	目	24年度当	初予算	25年度要求	ζ				主な増洞	理由			
平成24・25年度予算内訳	· 有	計	13											

		事業所管部局による点	検				
	評価	項目	評価に関する説明				
目的	0	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	警察活動の基盤施設の復旧事業であり、東日本大震				
状・況予	0	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき となっていないか。	事業				
第の	_	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	0.0				
資金	0	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。					
の	0	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	災害復旧という事業の性質上、緊急の必要により競争				
使流、	0	受益者との負担関係は妥当であるか。	入札に付すことができなかった事業もあったが、極力競 一				
費目	_	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	- STOCESTALESTALES ILES REPRINCES				
•	0	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。					
活	0	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。					
動実	0	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。					
績、	0	活動実績は見込みに見合ったものであるか。 類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担	基づき、年度終了後に実績報告を受け、当該年度におけ				
成果	_	域はの争まがのるか。ての場合、IE的向うIE的自守C.	地域の復旧計画等を踏まえ、計画的に実施している。				
実績		※類似事業名とその所管部局・府省名					
	0	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。					
点検結果	2 見直し 警察2	監査を計画的に実施し、支出内容を確認している。 この余地 本部、警察署等の警察施設については、一般の事務庁舎と異なり、9)救護、応援部隊の受入れ等にも活用されるものであり、早期の復旧					
		予算監視・効率化チームの	所見				
	<u> </u>	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善	点(概算要求における反映状況等)				
	į						
		補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の	の対象となっている場合はその結果も記載)				
特にな	:L						
1							
		関連する過去のレビューシートの)事業番号				



A.宮城県警察 E.	
費目 使途 金額 (百万円) 費目 使;	金額(百万円)
は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	(日万円)
一 費 //33	
計 753 計	0
B.奥田建設株式会社 F.	
費 目 使 途 金額 (百万円) 費 目 使 i	金額(百万円)
施設費 気仙沼警察署仮設庁舎建築工事 226	
費目•使途	
(「資金の流れ」 においてブロッ	
クごとに最大の 金額が支出され	
ている者につい て記載する。費	
目と使途の双方	
で実情が分かる ように記載)	
計 226 計	0
C. G. 费日 体注	金 額
費目 使途 第(百万円) 費目 使;	途 (百万円)
計 0 計	0
D. H.	
典 D	金額(百万円)
質日 W 返 (百万円) 質日 W ジ	一(白万円)

支出先上位10者リスト A.

A.	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	宮城県警察	補助金交付	753		
2	岩手県警察	補助金交付	246		
3	茨城県警察	補助金交付	94		
4	栃木県警察	補助金交付	80		
5	福島県警察	補助金交付	36		
6	千葉県警察	補助金交付	25		
7	神奈川県警察	補助金交付	7		
8	青森県警察	補助金交付	2		
9	群馬県警察	補助金交付	2		
10	長野県警察	補助金交付	1		

В.

B.	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	奥田建設(株)	気仙沼警察署仮設庁舎建築工事	226	随意契約	
2	(株)鴻池組	仙台市北部待機宿舎災害復旧工事	153	随意契約	
3	(株)阿部伊組	南三陸警察署仮設庁舎建築工事	127	随意契約	
4	(株)橋本店	宮城県警察本部庁舎災害復旧工事	94	随意契約	
5	(株)丸本組	石巻警察署第三仮設宿舎建築工事等	149		
(内訳)		石巻警察署第三仮設宿舎建築工事	87	随意契約	
(内訳)		石巻警察署第四仮設宿舎建築工事	62	随意契約	
6	山庄建設(株)	南三陸警察署仮設宿舎建築工事	71	随意契約	
7	若生工業(株)	石巻警察署第五仮設宿舎建築工事	70	随意契約	
8	(株)興盛工業所	気仙沼警察署仮設庁舎建築機械工事	63	随意契約	
9	太平電気(株)	気仙沼警察署仮設庁舎建築電気工事	55	随意契約	
10	(株)角張工務店	石巻警察署第二仮設宿舎建築工事	45	随意契約	